

安全キャビネット保守点検及びHEPA フィルター交換業務委託仕様書

この仕様書は、長崎県環境保健研究センター3階、ウイルス検査室、細菌第1検査室、細菌第2検査室、遺伝子第1検査室、保健第1実験室、電子顕微鏡室、生活化学第2実験室及び生活化学第3実験室に設置してある安全キャビネット11台の保守点検及びHEPA フィルター交換業務委託に関するものである。

なお、この仕様書中、甲は長崎県環境保健研究センター所長、乙は請負業者を表すものとする。

1 対象機器

設置場所	機種（メーカー）	数量	HEPA フィルター
ウイルス検査室	SCV-1006EC（日立）	2台	4枚
	SCV-1306EC（日立）	1台	2枚
細菌第1検査室	MHE-130AB3（サンヨー）	1台	2枚
細菌第2検査室	SCV-1306EC AB（日立）	1台	2枚
	MHE-130AB3（サンヨー）	1台	2枚
遺伝子第1検査室	SCV-1606EC AB（日立）	1台	3枚
電子顕微鏡室	SCV-1306EC AB（日立）	1台	2枚
保健第1実験室	BHC-1006 A2S（日本エアーテック）	1台	
生活化学第2実験室	SCV-1906EC AB（日立）	1台	2枚
生活化学第3実験室	SCV-1306EC AB（日立）	1台	2枚

2 業務の種類 安全キャビネット保守点検及びHEPA フィルター交換業務

- (1) HEPA フィルターの交換
- (2) HEPA フィルターの透過率
- (3) 送風機の性能
- (4) 気流バランス
- (5) 風速（吹き出し風速、流入風速、開口当たり平均排気風量）

3 契約期間 契約締結日～令和7年3月14日

4 業務内容

点検作業は、対象機器に精通し、十分な知識と技術を有する作業員にて実施し、上記契約期間内に1回の診断・点検・調整・清掃・性能試験等の点検を行う。点検時には、校正用試薬（キャリブレーション試薬）を持参し、シーケンス解析およびフラグメント解析機能の校正を行うこと。

なお、点検作業中、部品交換等の修理が必要な場合は、速やかに甲に報告し、対応を協議する。

5 注意事項

- (1) 設置場所は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（感染症法）」及び「長崎県環境保健研究センター病原体等取扱安全管理規程」に基づく管理区域であるので、作業にあたっては保健科職員の指示に従い、業務に支障のないよう十分注意すること。
- (2) 保守作業のため、当センター3階の管理区域に入退する際は、保健科職員立会いのもと、3階の階段踊り場に設置してある病原微生物等管理区域入退室記録に氏名・入退時間等の記帳を必ず行い、甲が用意したシューカバーを使用すること、または上履きを乙は別途用意し履き替えること。
- (3) 設置場所以外の実験室等に保健科職員の許可なく立ち入らないこと。
なお、設置場所以外の実験室等に保健科職員の許可なく立ち入り、病原体等による感染事故等が起きた場合、当センターは被事故者に対して責任を負わないものとする。
- (4) 点検業務にあたり、当センター内の建物・工作物・備品類・その他に対して損害を与えた場合は、直ちに甲に報告し、その都度補修、弁償等を行うものとする。なお、その経費は乙の負担とすること。
- (5) 点検業務中に破損箇所等を発見した場合は、直ちに甲に報告すること。
- (6) 塵埃が発生した場合は、毎日の作業終了時に最低限の清掃を行うこと。また、廃材が発生した場合は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等、関連法令に基づいた適切な処分を行うこと。
- (7) 液状及びゲル状の物質の使用にあたっては十分注意し、周囲の施設及び備品等に飛散させないこと。
- (8) 衛生・火気の取扱には十分な注意を払うこと。
- (9) 当センター敷地内は全面禁煙であること。

6 提出書類 点検業務終了後、速やかに報告書を提出すること。

7 その他 この仕様書に定めがないことで疑義や不明な点が生じた場合は、甲乙協議のうえ、決定するものとする。